



KARA SYSTEM

MODULAR WST® LINE SOURCE



K1スタジアムシステムに採用されたデザインを用い、KARAはレンタルマーケットに最高のパフォーマンスを提供します。メインシステムは以下のコンポーネントで構成されます。：

- KARA…フルレンジ・エレメント 再生周波数：55Hz - 20kHz
- SB18…低域エクステンション用のエレメント 32Hz
- LA-RAKjp…LA8jpアンプリファイド・コントローラーを搭載したツアーリングラック

KARAは従来のラインソースから多くの点が改良されていますが、特筆すべき点は、水平面での指向性のコントロール、更なる再生帯域幅とコヒーレンスに対するトランスデューサーのリソース、多様な低域コンターの要求に対応するための再生モードの選択が可能ということになります。

固定された水平方向の指向性(110°)と、エレメント間で調整できる垂直方向の角度(0° - 10°)は、いかなるオーディエンスエリアにもマッチするようKARAを構成することができます。WST®が持つ比類なき特徴を生かすことで、KARAは明瞭度と精密さに加えて、すぐ近くで聞こえる独特な効果をもたらします。オーディエンスにはこの上ない音を届けられるでしょう。

スタンドアローンシステムでは、軽量・コンパクトなエンクロージャーは、リギングの重量や見切れなど制限の問題に対応します。また、ディレイやフィル向けのコンパクトな分散システム、スタジアムやアリーナでのコンサートでのK1のダウンフィルシステム、またはSB18との完全な一体化によるFOHシステムなどのシステムとして用いることができ、どのような用途において、非常に素早いセットアップが可能となります。

LA-RAKjpツアーリングラックとLA8jpアンプリファイド・コントローラーのプリセットライブラリは、より優れた、正確なドライブシステムをKARAにもたらしめます。システム構成の選択幅が広いため、サウンドデザイナーやシステムエンジニアは存分に、高度な創造性を発揮することができます。その他の特徴として、2ウェイトランスデューサーの優れた保護回路L-DRIVEサーキット(リアルタイムPEAKとRMSリミッティング)、そしてシステムの音色バランスを簡単に調整し、サイズの異なる様々なアレーとシステムの特徴を一致させ、同等となるカーブを得ることのできる独自のアレーモーフイングEQインターフェースがあります。

軽音楽、MCソースの場合、フルレンジのプリセットを使用して、1台のLA8jpで最大6台のKARAをドライブできます。(MC・軽音楽向け、ミュージックソースでは、最大4台を推奨) サブウーハーとの割合は、3ウェイシステムで、フラットな低域コンター向けにKARA 3台とSB18 1台、または低域コンターを強化したアプリケーション向けにKARA 3台とSB18 2台の割合で使用することもできます。

KARAは音響的な面と、機械的な面をL-ACOUSTICS®のSOUNDVISION 3Dシミュレーションソフトウェアを用いてモデリングすることができます。さらに、LA NETWORK MANAGERソフトウェアを用いれば、使い易く、直観的なグラフィックインターフェイスからアンプリファイド・コントローラーをリモートコントロールしたり、モニターしたりすることができます。LA8jpを最高で253台まで使用できるEthernetベースのネットワークと統合すれば、複雑かつハイレベルなシステムをデザイン可能です。



KARA

システム・コンポーネント

KARA¹

フルレンジ・モジュラー・アクティブ2ウェイ
WST® キャビネット



SB18¹

デュアル・ベント低域エクステンション・キャビ
ネット



LA8jp/LA-RAK/jp LA-NETWORK MANAGER¹

DSPライブラリが入ったアンプリファイド・コント
ローラー、ネットワーク化が可能
ツアーリングラック
リモートコントロール・ソフトウェア



¹ 詳しくは、製品スペックシートをご覧ください。

M-BUMP/M-BAR

KARAとSB18のフライング/スタッキング用のリギング
ストラクチャーとエクステンションバー
使用制限数：
フライング：KARA 24台かSB18 16台まで
スタッキング：KARA 9台まで



KARA-MINIBU/KARA-MINIBUEX

KARAとSB18のフライング/スタッキング用のミニリギング・ストラクチャーとエ
クステンション
使用制限数：KARA 6台
エクステンション付きの場合：SB18 2台とKARA 6台
もしくは、SB18 4台



M-JACK/KARA-ANGARMEX

M-BUMP用 傾斜角度調整スクリュー
KARA アングルバー・エクステンション



SOUNDVISION

L-ACOUSTICS® 製品専用、3Dシミュレーションソフ
トウェア



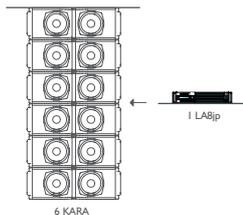
KARA:

システム・コンフィグレーション

KARAシステムには、“フルレンジ”、“ハイパス”、そして“低域エク
ステンション”の3つのオペレーションモードがあります。

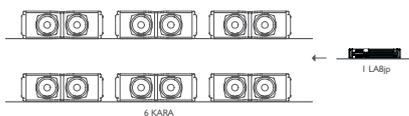
フルレンジ

フルレンジモード: スタンドアローンのKARAで構成されるラインソ
ースアレー、もしくは、分散型アプリケーション用。1chか2chの入
力からLA8jp 1台でKARAを最大6台までドライブ可能。(ミュージ
ックソースでは、最大4台を推奨)
プリセット名: [KARA] - ラインソース

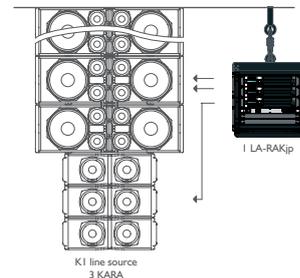


ハイパス

ハイパスモード: 分散システム、フィル用---プリセット名:[KARA_FI]
K1のダウンフィルにKARAを用いる場合の、100 Hz のハイパス・フ
ィルターが入ったモード---プリセット名:[KARADOWNK1]

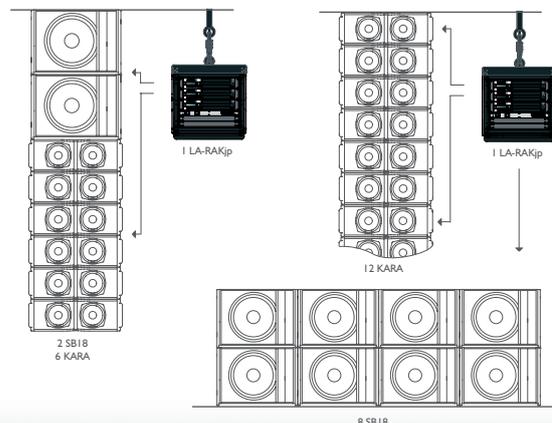


ハイパス



低域拡張

低域拡張モード: KARA 3台に対しSB18 1台の割合で組み合わせた場
合でKARAとSB18が近接している時
プリセット名: [KARA] + [SB18_100] か [SB18_100_C]
KARA 3台に対しSB18 2台の割合にし、アレーを離して使用する場
合のモード。
プリセット名: [KARA] + [SB18_60] か [SB18_60_C]



WWW.L-ACOUSTICS.COM

仕様規格・外観は、予告なく変更することがあります。

ベストエックオーディオ株式会社

本社 〒130-0011 東京都墨田区石原 4-25-12 セルメスタビル 5F Tel (03) 6661-3825 Fax (03) 6661-3826
大阪 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町 1-7-3 オスカー第3ビル Tel (06) 6386-8822 Fax (06) 6386-8833

Web : www.bestecaudio.com
Email : info@bestecaudio.com